

## 今年度の交流事業と帰国報告会の様子

今年度は、留学生を送り出す年として、町から3名の生徒を送り出しました。生徒たちは現地では体験できない生活から多くを学び、貴重な経験を積んできました。  
無事に帰国してからは、12月6日の報告会で11日間の留学の成果を発表しました。



サンモリッツでの様子



帰国報告会



## サンモリッツを体験した生徒たちの感想

○今年度サンモリッツへ派遣した三名の生徒の報告書から抜粋して掲載します。



南谷若葉さん



沼田慈英郎さん



小林勇マウリッチオノエルさん

この事業を通じて、スイスの文化や生活に深く触れることができました。印象的だったのは、街の美しい景観を保つために、ごみが落ちていないことがほとんどなく、環境保護に対する意識の高さを感じました。

今回の経験を生かして、多様な価値観を大切に成長していきたいと思います。

特に印象に残っているのは、「街が静かで落ち着いていること」「街並みが洗練されていること」「山が多く自然とともにあること」の3点です。

美しさや、自然などの魅力に触れ、まちづくりに生かせる点が多いと感じ、今後は地域の環境や、景観を大切に考えていきたいと思いました。

スイスの生活文化など、日本との違いを実際に体験して学ぶことができ、スイスの人々の温かさや気配りや、思いやりの姿勢に驚きました。

今回の経験で、自分から積極的に行動を起こすことの大切さを強く感じ、自分の思いを伝える努力を怠らず今後の人生にしっかりと生かしていきたいと思いました。

## 青少年交流事業について

倶知安町とサンモリッツの間で行われている青少年交流事業は、1996年から、両都市の中高生がお互いの土地を訪れ、現地での文化や教育などを学び、視野を広げることによって、倶知安・サンモリッツ間の友好関係の促進を目的に行われています。



特集

## 広がる国際交流 倶知安 × スイス

「東洋のサンモリッツ」と呼ばれる倶知安町と、世界に名だたるリゾート地であるスイス・サンモリッツとの友好は1964年に始まりました。

日本・スイス間では最初の姉妹都市として、60年を超える提携を続けています。